

# とがし博之

国政レポート

2026.1

衆議院議員 秋田1区(秋田市選出)

## 高市内閣のもと、衆議院国土交通委員長を 拝命いたしました。

新春を迎え、皆様には日頃より国政に対する深いご理解と力強い支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて私は昨年10月に発足した高市内閣のもと、**衆議院国土交通委員長**という重責を拝命いたしました。国民生活を支える国土、交通、インフラ、防災、物流といった重要分野の予算や法案を担う委員会の責任者として身の引き締まる思いであります。

国会においては、これらの政策が実効性あるものとなるよう今後も公正かつ丁寧な委員会運営に全力を尽くしてまいります。

本年も、地元秋田に軸足を置き皆様の声に耳を傾けながら、安心して暮らし続けられる秋田、そして地方から日本全体を支える国づくりに全力で邁進してまいります。引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにとって、実り多き一年となることを心からお祈りいたします。

衆議院議員 富樫 博之



衆議院の「国土交通委員会」は、国民生活や経済活動に直結する重要分野を扱う常任委員会です。

### 委員会の運営

委員長の最も重要な役割は、**委員会全体の運営・進行管理**です。

- 委員会を招集し、開会・散会を宣言
- 発言者の指名や発言時間の調整
- 議論が公平に行われるよう秩序を維持
- 与野党の意見が適切に反映されるよう配慮

委員会が円滑に進むかどうかは、委員長の判断力と調整力に大きく左右されます。

### 議案の審査

委員会では、国土交通省関係の**法律案・予算・条約などの審査**を行います。

- 審査日程の調整
- 質疑・討論の進行
- 議論が公平に行われるよう秩序を維持



国民生活に影響の大きい法案が、十分な議論を経て審査されるよう責任を負います。

### 国政調査

国会には、行政の実態を調べ**る国政調査権**が認められています。

- 政府・関係機関への説明要求
- 参考人招致や現地視察の実施
- 災害対応や公共事業の検証

国の施策が適切に行われているかをチェックします。特に災害対策やインフラ整備では、国民の安全確保の観点から重要な役割を果たします。

### 委員の選任・委員会構成

委員会は、各会派の**議席数に応じて委員が構成**されます。

- 委員の所属や交代に関する手続き
- 理事の選任に関する調整



委員会が適切な体制で機能するよう整えます。

道路・鉄道・航空・港湾・住宅・防災など、国土交通行政は国民の暮らしと密接に関わっています。国土交通委員長は、その**審議の最前線**で、**公正な議論と的確な判断を支える重責**を担っています。

## 「強い経済」を実現する総合経済対策

みんなの暮らし、  
一つひとつ  
明るくします。



責任ある積極財政の考えの下、  
戦略的に財政出動を行い、国民の皆さまに  
迅速に物価高対策をお届けします。

### 重点支援地方交付金の拡充

1世帯あたり平均  
**10,000円程度**の支援  
加えて食料品価格高騰を踏まえ  
**1人あたり平均3,000円**  
(4人家族12,000円)  
例) プレミアム商品券、電子クーポン等  
相当の予算を特別加算として措置  
※交付金のうち生活者支援分の1世帯あたり想定平均額

世帯あたり  
**1万円**  
程度

一人あたり  
**3千円**  
程度

### 所得税 年収の壁見直し



基礎控除引き上げ等の  
所得減税により  
納税者1人あたり  
**20,000円~  
40,000円**  
程度の減税

一人あたり  
**2~4万円**  
程度

### ガソリンの暫定税率廃止



ガソリンの暫定税率  
(25.1円) 廃止により  
**1世帯あたり平均で  
年間約  
12,000円程度**の  
負担軽減

世帯あたり  
**1.2万円**  
程度

### 物価高対応子育て応援手当



物価高の影響を  
強く受ける  
子育て世帯のため  
**こども1人あたり  
20,000円**  
を応援

一人あたり  
**2万円**

### 電気・ガス代支援



1~3月の電気・ガス代  
支援により**3か月間で  
7,300円程度**の  
負担軽減

**7.3千円**  
程度

※ 電気1kWhあたりの支援額：  
1月▲4.5円・2月▲4.5円・3月▲1.5円  
※ ガス1m<sup>3</sup>あたりの支援額：  
1月▲18円・2月▲18円・3月▲6円



# クマ被害、待ったなし。クマ対策34億円、過去最大に

人身被害が相次ぐクマ対策として、環境省の関連法案が閣議決定され、約34億円が措置されました。地方自治体が雇用するガバメントハンター(公務員ハンター)の件数や、クマを引き寄せ果樹の伐採、やぶ刈りによる緩衝帯整備などに28億円、国による個体数推定調査などに5億円が充てられます。秋田県では、近年クマによる人身被害や農作物被害が依然として深刻な状況にあり、今回の措置により県内での対策が本格的に進むことが期待されます。県民の安全と生活を守るため、国と県が連携し、被害防止に向けた現場での取り組みを強化してまいります。

## クマ対策予算の比較(2025年度補正予算)

### 2025年度補正予算(今すぐの危険を抑える)

予算額 ..... **34億円** 前年度比29億円増

#### 主な内容 直近の被害・人身事故の防止

#### ● 交付金事業 ..... **28億円**

- ・ガバメントハンター人件費
- ・狩猟団体委託費・人材育成研修
- ・緩衝帯整備 ・誘引物の撤去費
- ・ICTを活用した出没対策費
- ・クマ対策関連資材費
- (箱わな、電気柵、クマスプレー、安全装備等)



捕獲に係る経費  
(箱わなの設置、捕獲者に対する支援等)

#### ● 国による個体数推定調査等 ..... **5億円**

- ・環境省が統一的手法により全国の個体数推定調査等の実施

#### ● 国立公園における対策 ..... **1億円**

- ・クマ出没時の対応体制構築、マニュアル作成
- ・利用者向け情報発信 ・電気柵設置 ・フードロッカーの設置
- ・クマスプレー等の貸出

その場の危険を減らすための短期的対策が中心



赤澤亮正経済産業大臣と

### 熊出没への対応強化へ 国・県連携で具体策を推進

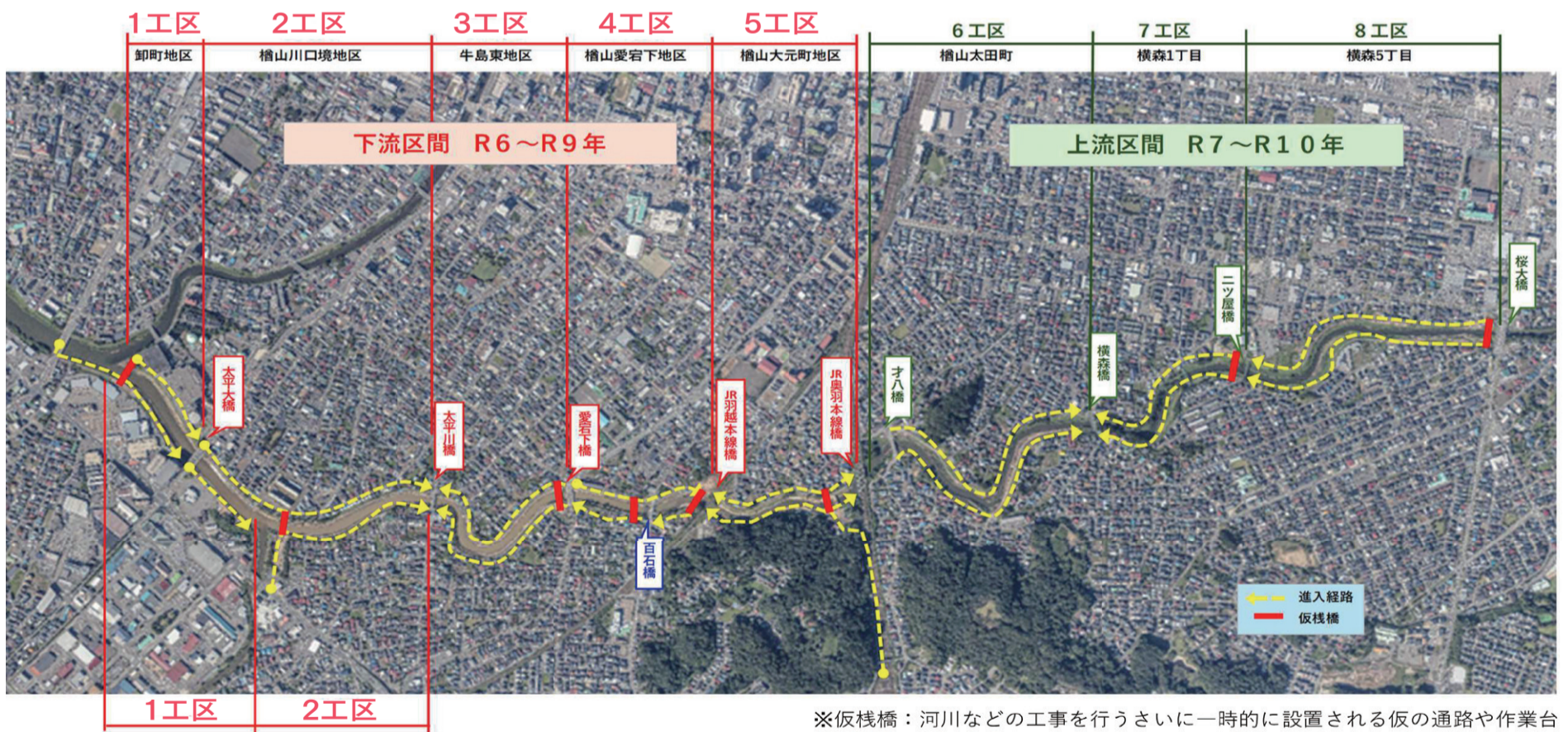
熊による被害が相次ぐ中、鈴木健太知事に同行し、小泉進次郎防衛大臣に対してクマ被害防止に向けた支援を要望しました。その結果、自衛隊が派遣され、箱わなの運搬・設置や捕獲後のクマの移動・処理の補助、ドローンによる監視支援など、自治体や猟友会の活動を後方支援する形で活動していただくこととなりました。今後も県民の生命と安全を守るため、国と県が連携して迅速かつ効果的な支援を進めてまいります。



木原 稔内閣府長官へ要望活動

## 太平川集中的 河川改修事業の進捗状況

太平川は、令和5年7月洪水により床上・床下水浸約4,400戸の甚大な被害が発生しました。令和5年洪水を契機に、旭川合流点より4.6kmで「河川激甚災害対策特別緊急事業」を立ち上げ、早期の浸水被害軽減を目的とし、現在集中的に河川改修事業を急ピッチで実施しております。写真は一部工区のR7年12月の進捗状況です。



1工区 猿田川合流点の下流側



2工区 太平川橋の下流側



3工区 愛宕下橋の下流側



4工区 猿田川合流点の下流側

ホームページにてアンケートを実施しております。ご協力お願いいたします。

とがし博之事務所

**秋田事務所**  
(自由民主党秋田県第一選挙区支部)  
〒010-1427 秋田市仁井田新田3-13-20  
TEL.018-839-5601/FAX.018-839-7911  
E-mail:hiroyuki@togachan.jp

**東京事務所**  
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館1019号室  
TEL:03-3508-7275(直通)FAX:03-3508-3725

